

UNICEF調達について

日本調達セミナー

unicef 
for every child

思いやりを込めて調達し、
愛情を込めて梱包し、
希望とともに届ける

unicef  | for every child

カティンカ・ローゼンボム
契約チーフ

東京、2025年3月14日

UNICEF 戦略計画

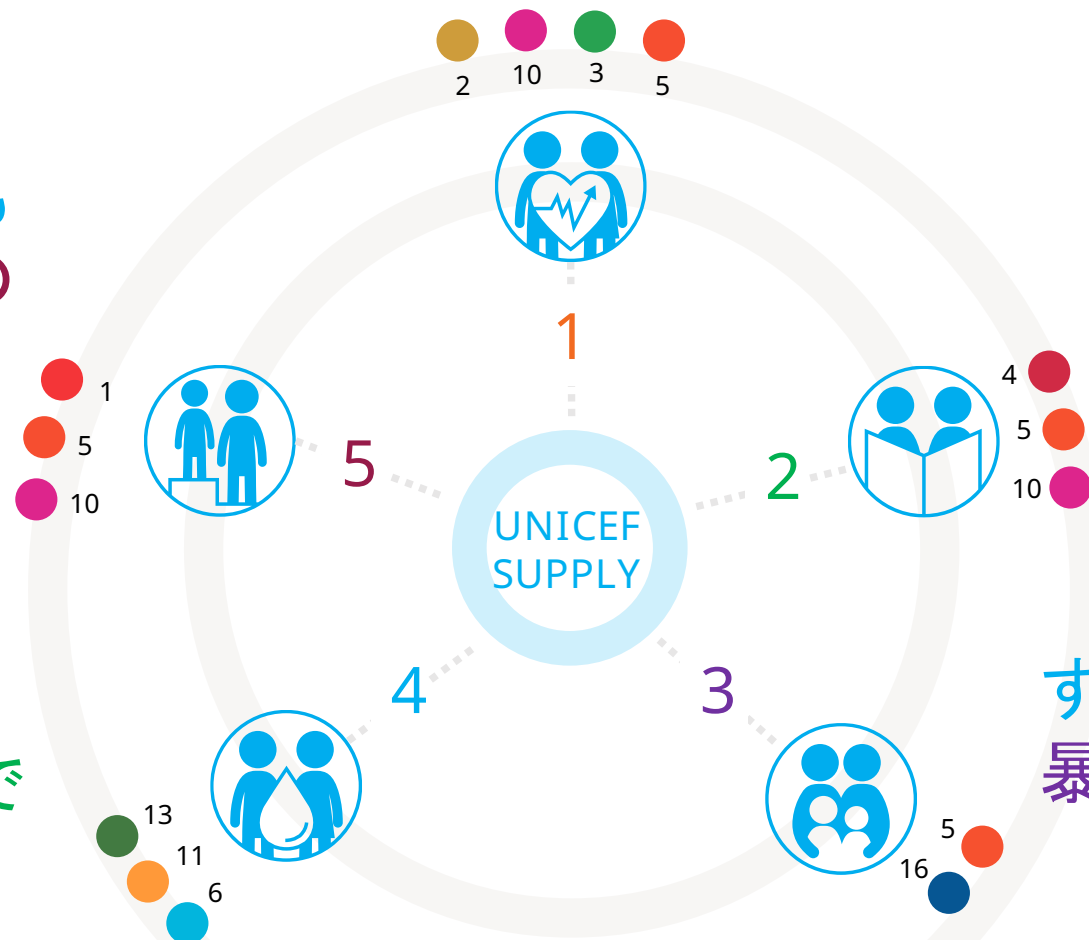
すべての子どもが生き延び、成長する

すべての子ども
に公平な人生の
チャンスを

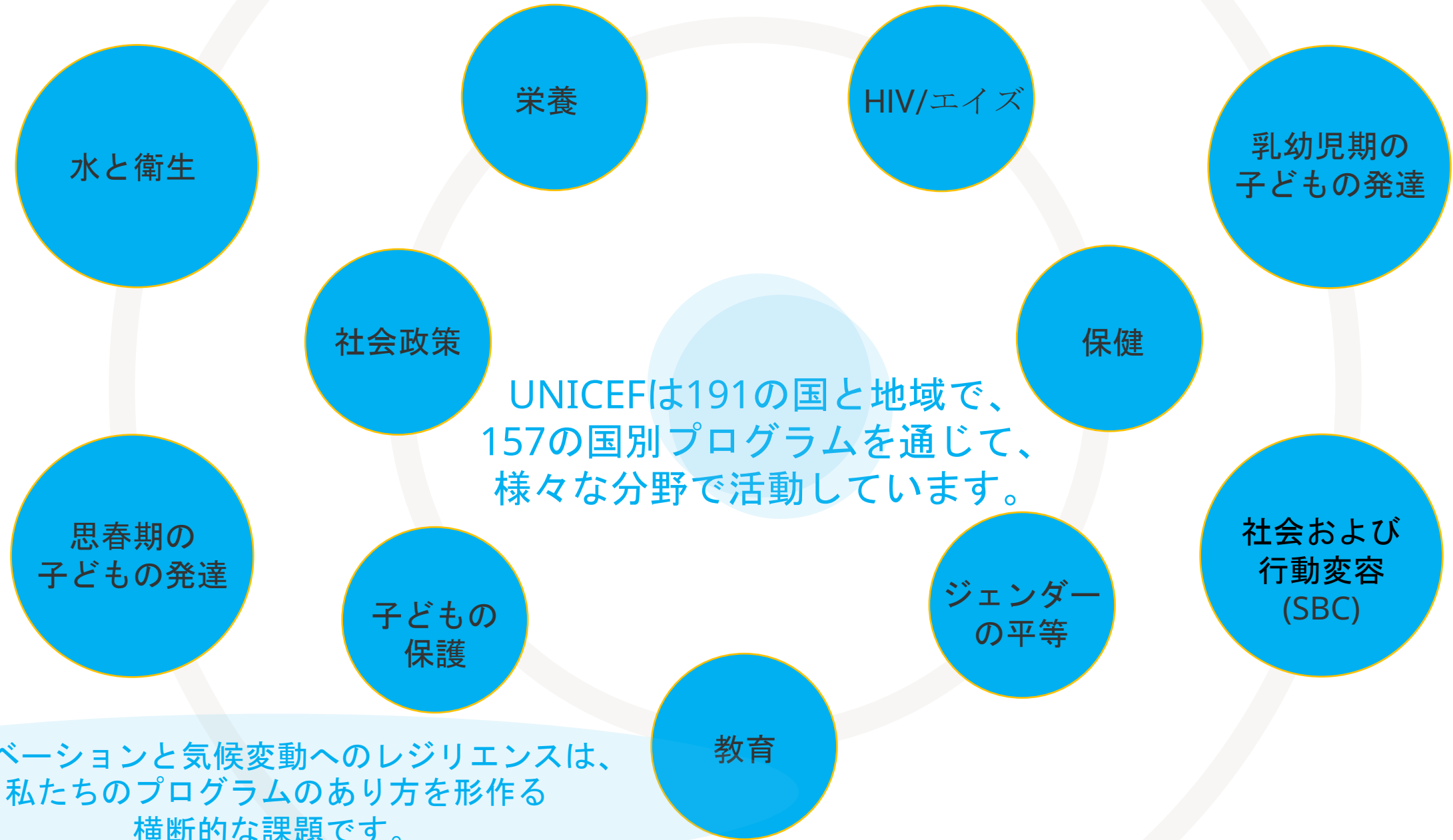
すべての子どもが
学ぶ

すべての子どもが
安全で清潔な環境で
生活する

すべての子どもが
暴力や搾取から守られる



UNICEF プログラム

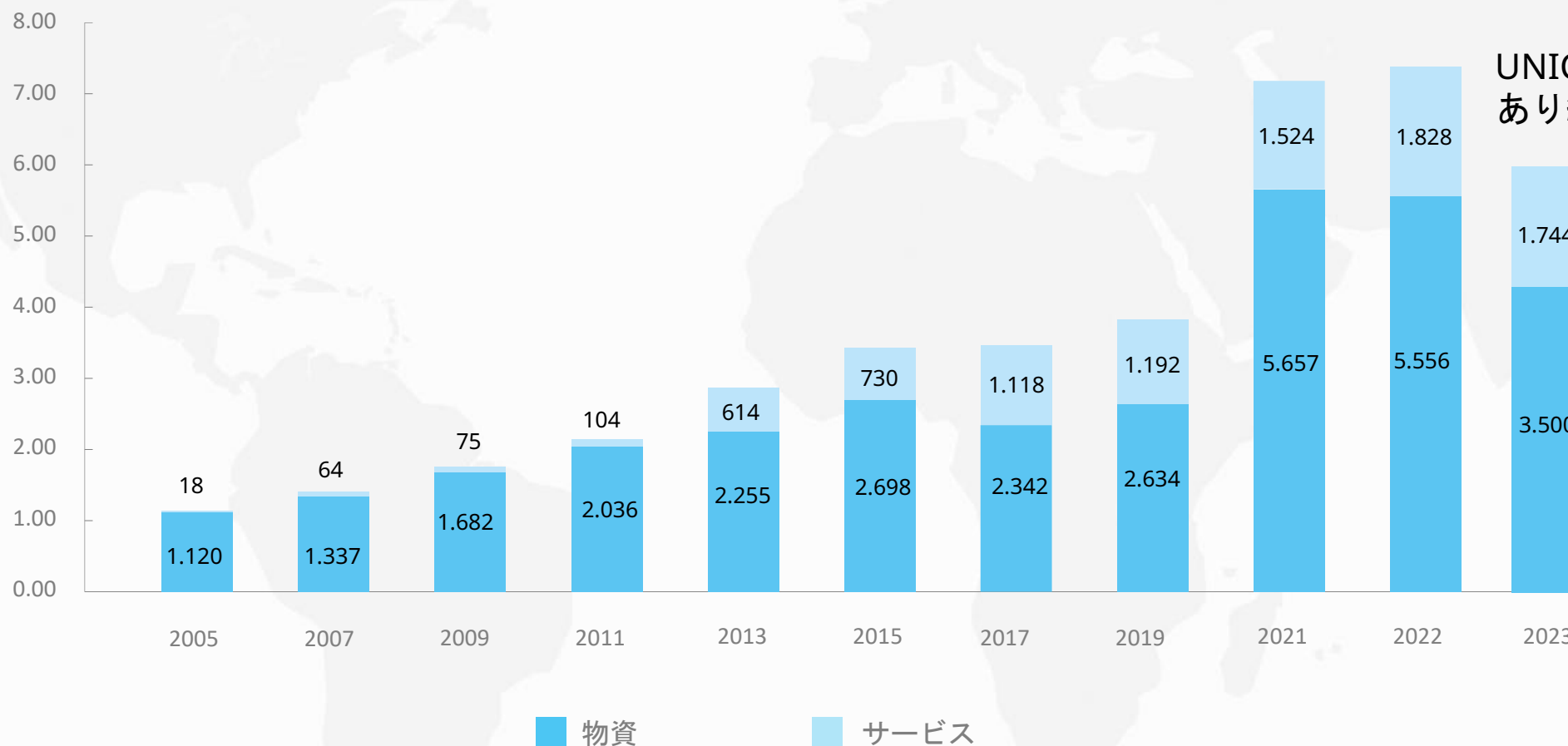


イノベーションと気候変動へのレジリエンスは、
私たちのプログラムのあり方を形作る
横断的な課題です。

調達の伸び（2005年～2023年）

UNICEFの2023年の総調達額は、パンデミック前の2019年と比較して**37%の増加**を示しています（単位：百万ドル）。

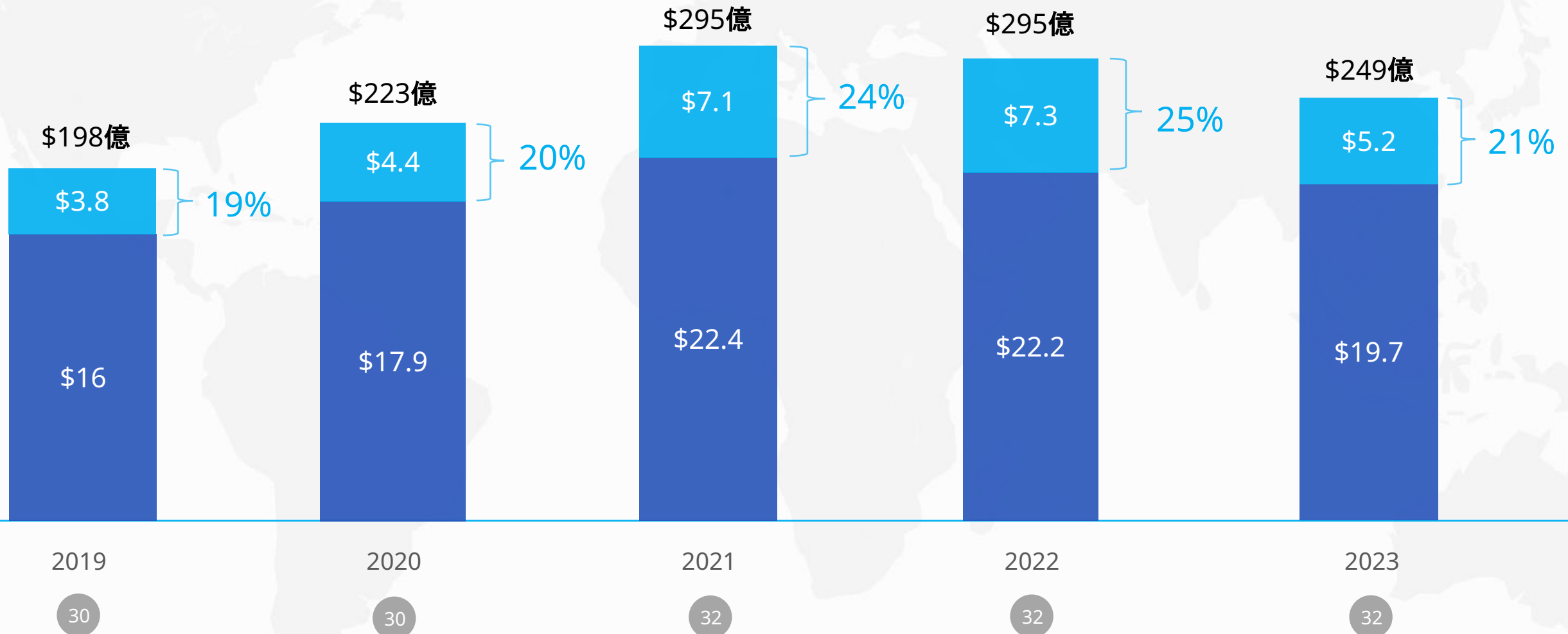
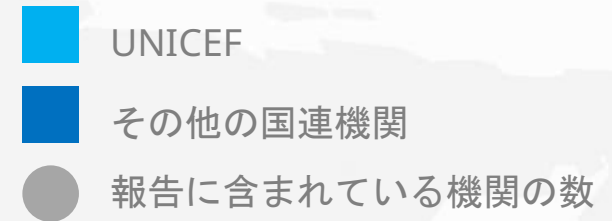
UNICEFは国連最大の調達機関であり続けています。



2023年の国連調達

2023年の国連調達総額は\$249億に達しました。

UNICEFは国連で最も大きな調達機関です。



調達と配送

物資とサービス
へのアクセス
は、子どもの権
利を実現します

2023、
UNICEFは下記を
調達しました

\$52.44
億

物資
\$35億

サービス
\$17.44億

子どものニーズの高まりに応じて、
162の国と地域で調達しました。

物資とサービス

UNICEFは、子どもたちとそのコミュニティのために、必要不可欠な物資を特定し、調達元を確保し、調達します。

栄養物品

WASH
物資

教育物品

医薬品

ワクチン

学校用家具

蚊帳

避難所および
現場用機材

コールド
チェーン機
材

障がいを持つ
子どもための
支援技術

診断および臨
床検査用物資

UNICEFは、
プログラムの成果を
達成するために必要な
サービスも
調達しています。

現金および
バウチャー
支援

国内物流
および倉庫管理
サービス

国際貨物輸送
サービス

研究、調査、
モニタリング
および
評価サービス

プログラム支援
のための
現地技術
スタッフ

サービス
契約

建設

unicef

2023年の主要物資



\$22億1100万

ワクチン／生物学的製剤



\$2億6280万

栄養物品



\$1億5810万

医療用品
および機器



\$1億5,250万

水と衛生の物資



\$1億4860万

医薬品



\$1億590万

コールドチェーン機器



\$1億100万

教育用品



\$4720万

避難所/現場用機材



\$2990万

衣料品および履物



\$2,780万

長持ちする殺虫ネット

最大のサービスカテゴリー



\$2億9760万
建設サービス



\$1億9590万
契約人員



\$1億8390万
現金およびバウチャー支援



\$1億8270万
国際貨物



\$1億4,020万
国内物流・倉庫サービス



\$8770万
研究、調査、モニタリングおよび評価サービス

市場への影響、製品イノベーション およびビジネスとのパートナーシップ

子どものニーズに向けたグローバルおよびローカル市場、持続可能な開発目標（SDG）の達成に貢献します。



市場への影響

グローバルおよびローカル市場に影響を与える - 子どもたちの基本的な物資へのアクセスを妨げる市場の障壁を取り除く



製品イノベーション

子どもたちと若者のための成果を加速させる新しい革新的な製品を特定し、開発し、拡大する



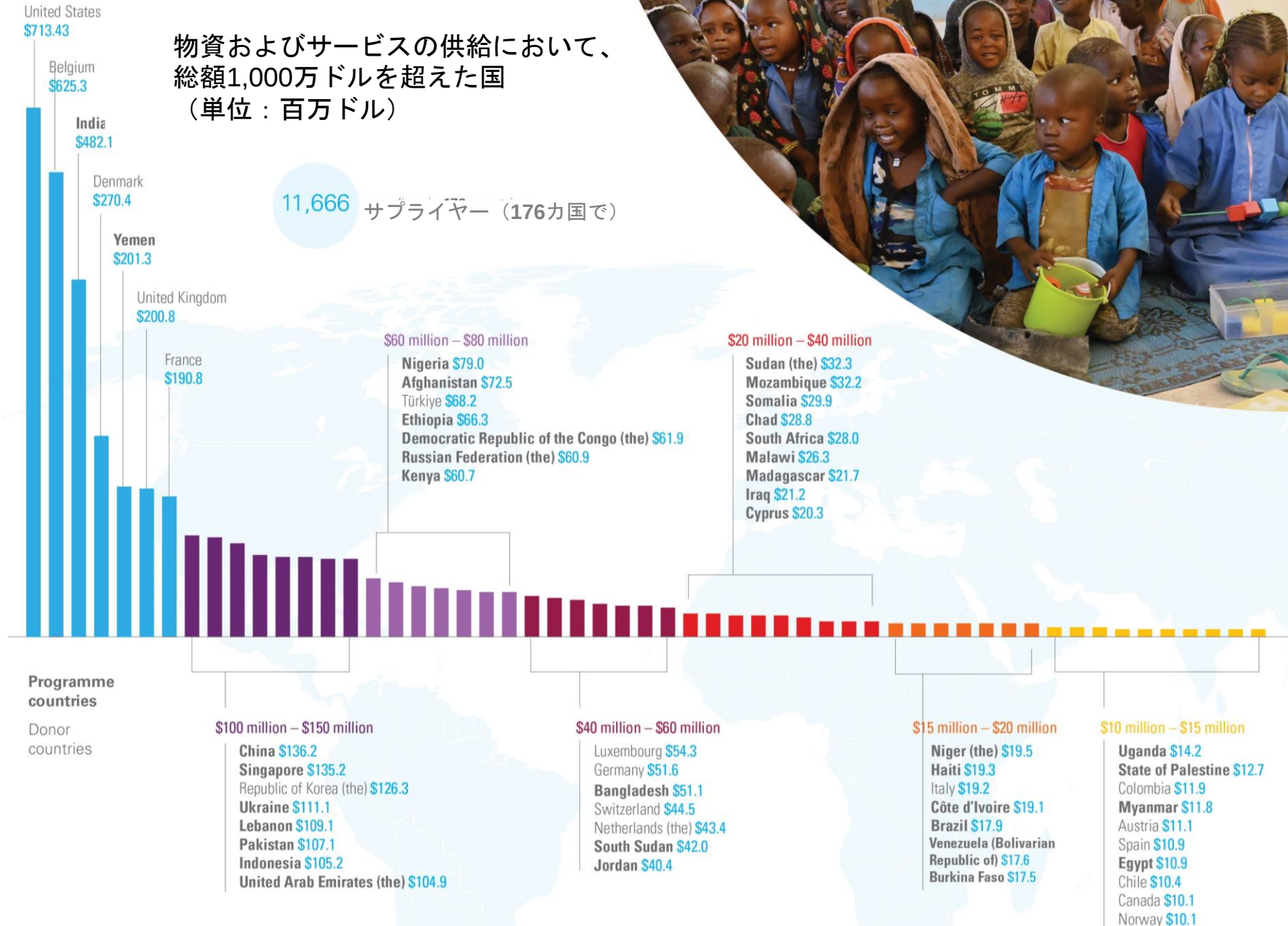
パートナーシップ

ビジネスとのパートナーシップを築き、彼らの持続可能性へのコミットメントとコア資産を活用し、子どもたちのためにサプライチェーンを強化する

UNICEF調達の供給国

物資およびサービスの供給において、
総額1,000万ドルを超えた国
(単位：百万ドル)

11,666 サプライヤー (176カ国で)



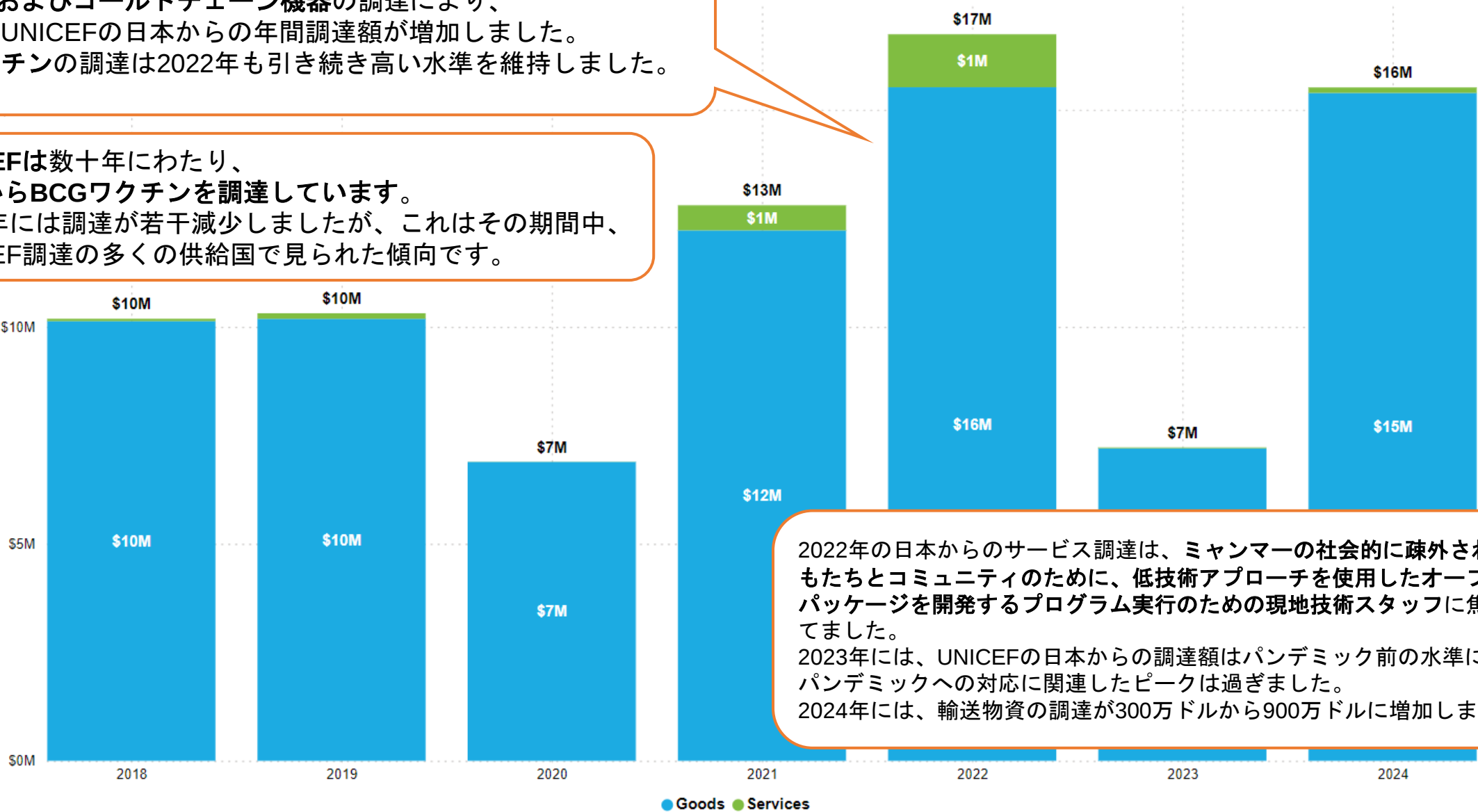
調達額



UNICEFの日本のサプライヤーからの物資およびサービスの調達額は2022年にピークに達し、2024年にはパンデミック前の水準を超えました。

輸送車両およびコールドチェーン機器の調達により、2022年にUNICEFの日本からの年間調達額が増加しました。BCGワクチンの調達は2022年も引き続き高い水準を維持しました。

UNICEFは数十年にわたり、日本からBCGワクチンを調達しています。2020年には調達が若干減少しましたが、これはその期間中、UNICEF調達の多くの供給国で見られた傾向です。



2022年の日本からのサービス調達は、ミャンマーの社会的に疎外された子どもたちとコミュニティのために、低技術アプローチを使用したオープン学習パッケージを開発するプログラム実行のための現地技術スタッフに焦点を当てました。2023年には、UNICEFの日本からの調達額はパンデミック前の水準に戻り、パンデミックへの対応に関連したピークは過ぎました。2024年には、輸送物資の調達が300万ドルから900万ドルに増加しました。

UNICEFのグローバル・サプライ & ロジスティクス拠点



2023年 緊急供給対応概況

緊急時における主要な
物資は何だったのか？



\$2億4936万

ワクチンおよび
生物学的製剤



\$1億8184万

栄養



\$8,937万

医療用品および
医療機器



\$8605万

教育用品



\$8,555万

水と衛生

UNICEFは
81カ国に緊急物資
として\$8億9307万
を供給しました。

UNICEFの供給機能



予測



資金調達



調達サービス



製品イノベーション



市場形成



倉庫および配送



グローバル輸送



国内物流



能力開発



モニタリング



証拠分析および知識

国連調達の手針原則

各国連機関には異なる任務があります。

しかし

すべての国連機関は
同じ調達原則
(相互認識) を
共有しています。

- **競争を通じた公平性、誠実性、透明性**
すべてのサプライヤーに対して明確で適切な規則/ルールを適用し、公正なプロセス、サプライヤーの平等な取り扱い、透明なシステムに則る
- **経済性および効果性**
数量、品質、適切な場所での納期という要件を満たすこと
経済性＝コストを最小化、効果性＝最終利用者の利益を満たす
- **最良のコストパフォーマンス**
最終利用者のニーズを満たすための最適な要素の組み合わせを考慮する
必ずしも最低コストではなく最良の投資利益率（ROI）を指す
- **UNICEFの目的の推進**
任務、目標、目的の達成

UNICEF調達

- 任務を実施するために、物品および機器を購入する。
- 主に製造業者および認定された代理店から購入する。
- 取引先となるサプライヤーを評価し、登録する。
- すべての調達に競争入札を使用する（[調達ポリシー](#)）。
- 適切な地理的範囲のサプライヤーに入札を招待する。
- 認められた[技術基準](#)に適合する製品を購入する。
- 労働力に児童労働を使用している企業や地雷およびその部品の製造業者からは購入しない（[国連サプライヤー行動規範](#)）。
- 非倫理的、非専門的、または不正な活動を行ったと判断された企業からは購入しない。

UNICEF調達



- 公共調達の原則に基づいて
- 競争入札
- 緊急時の対応を含む、強固なポリシーおよびプロセス
- 透明性があり、内部および外部の監視がある
- パートナーおよびUNICEFを代表して
- 他者との協力（UN+）



- 戦略的
- 市場への影響
- 緊急対応および準備
- 複数年契約
- ニーズの統合
- 効率と価値の追求



- 国際および国内調達
- 分散型、ローカライズ支援
- 持続可能性の焦点およびサプライチェーンの視点

医薬品および栄養に関するUNICEFの重点分野

- UNICEFのプログラム上の優先事項に対応する調達重点領域
- 医薬品の選定と使用に関するWHOの勧告および国際的な栄養ガイドラインを遵守・推進する
- プライマリーヘルスケアおよび緊急支援のために、手頃な価格の必須医薬品および栄養補給品の供給を確保する
- 優先製品の供給源および市場を発展させる
- 調達活動において卓越した能力を確保する（品質保証、選定、契約、サプライチェーン管理）

保健プログラムのための必須物資

製品の重点分野

必須医薬品

プライマリ・ヘルスケア（非感染性疾患を含む）および緊急支援のための医薬品

抗レトロウイルス薬 (ARVs) および 抗マラリア薬

WHO治療ガイドラインに基づく全医薬品

保健キット

緊急時を含む基本的なサービス提供のためのキットの開発および供給

栄養

重度急性栄養不良、発育阻害、および微量栄養素欠乏症への対応製品

事前認証活動

医薬品

WHO「調達機関向けモデル品質保証システム（MQAS）」
- TRS 986 附属書3 に基づく製品質問票

栄養製品

国際機関間食品製品質問票
サンプル評価

製造業者 / サプライヤー

適正製造基準（GMP）に関する情報の審査:

- 技術質問票
- 製造許可証
- GMP証明書、ISO 22000 または同等の認証
- サイトマスターファイル（SMF）
- 最近の査察報告書

契約製造は、メーカーおよび下請業者の両方がUNICEFの承認を受けている場合に限り認められる。

ユニセフ調達プロセス

- 調達計画（必要に応じた調達戦略を含む）
- 要件定義
- 調達先の選定 / 招待リスト作成（REOI / UNICEF ベンダーロスター / UNGM など）
- 入札関連書類の作成および発行
 - 見積依頼書（RFQ）
 - 入札招請（ITB）
 - 提案依頼書（RFP）
- 応募書類の受領および開封
- 評価（技術・品質評価および商業評価）
- 審査および契約授与の推奨
- 契約の最終化および発行
- 契約管理

計画→実施→エンドユーザー／モニタリング

競争の種類

オープン

- 公開オープン競争 / 最大限のアクセス
- 入札の広告掲載
- 全ての資格を持つ者が参加可能

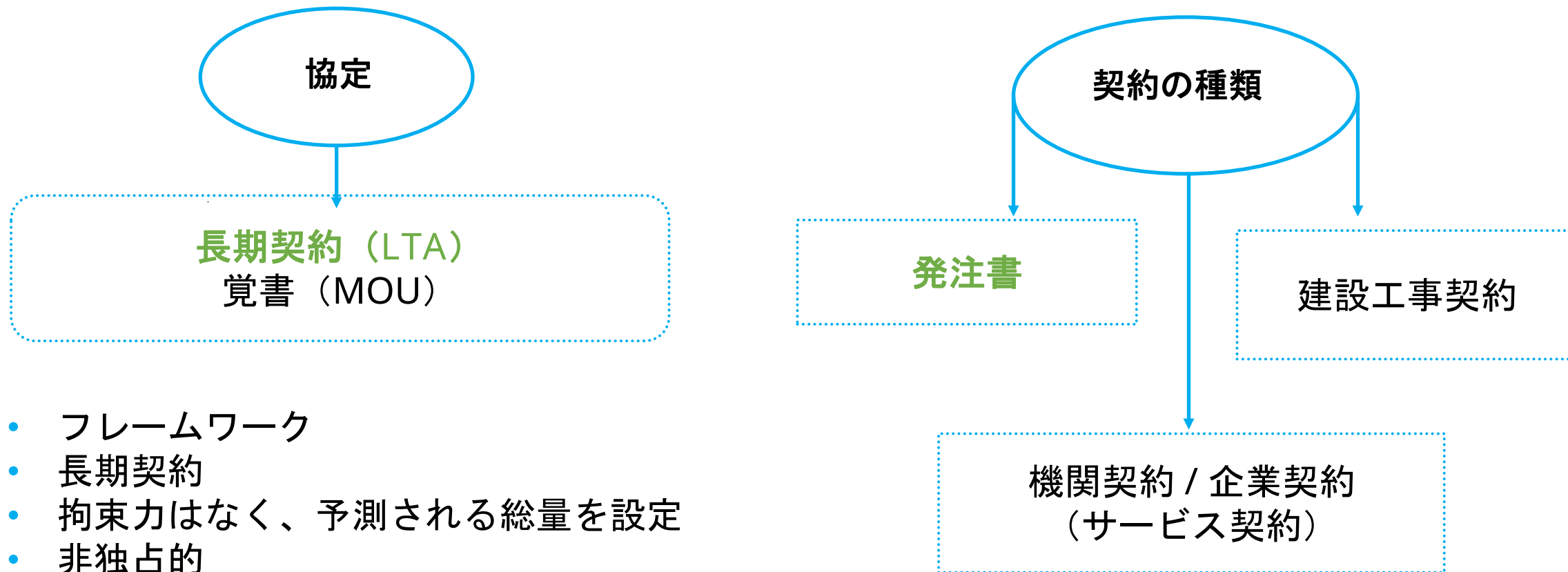
限定

- 公開表明（EoI）または事前認証プロセス
- 入札参加のための予め定められた資格
- 短縮リスト

直接調達

- UNICEFの財務規定で定義された例外的な競争免除

契約手段



- フレームワーク
- 長期契約
- 拘束力はなく、予測される総量を設定
- 非独占的
- 購入注文書が発行された時点で契約上の義務が開始

長期契約（LTA）とは何か？

LTAは、一定期間にわたり製品やサービスの供給を確保するために、供給者と締結される契約です：

- 相互に合意された条件（製品、価格など）の枠組み
- 競争入札プロセスの結果として締結
- 繰り返し必要とする商品、サービス、または業務の調達
- 一定期間の締結（in good faith）
 - 契約上の義務は、購入注文書が発行された時点で開始
- 拘束力はなく、予測される総量が設定されている
- 非独占的
- 選定された供給者との長期的な商業関係

品質保証プロセス

- UNGMデータベースを通じた供給者の登録
- 入札プロセス中のサンプル評価
- 10万米ドル以上の契約に対する財務、法的、倫理的評価
- サプライヤーのパフォーマンス評価（品質、完全性、納期遵守、対応力など）
 - リスク評価に基づいたPDI（製品検査）および工場検査を含む
- 市場における非倫理的行為に対するゼロトレランス
 - 制裁委員会 - 供給者による禁止行為の申し立て処理

供給者デューデリジェンス

最高の倫理基準を遵守し、
UNICEFの評判を守る

国際連合グローバルマーケット
プレイス（UNGM）への登録

UNICEFグローバルサービス
センター（GSSC）への登録

契約前の供給者評価

定期的なクリーニングと
モニタリング

- UNGMへの供給者の登録
（基本レベルの登録が受け入れられる）
- 制裁チェックの継続的な実施（UNGM）
- 重複を避けるための供給者データベースの確認
- 有効な銀行証明書の提出が必要
- 法的、倫理的、財務的評価の実施
- 制裁が一致しているか識別するための月次照合
（UNGM と UNICEF供給者データベースの照合）
（UNICEF GSSC）
- 重複の年間クリーニング（UNICEF GSSC）
- アラートモニタリング
（UNICEF物資供給センターSupplier Evaluation Unit）

市場での非倫理的行動に対する
ゼロトレランス

供給者の不正行為に関する申し立て
への対応

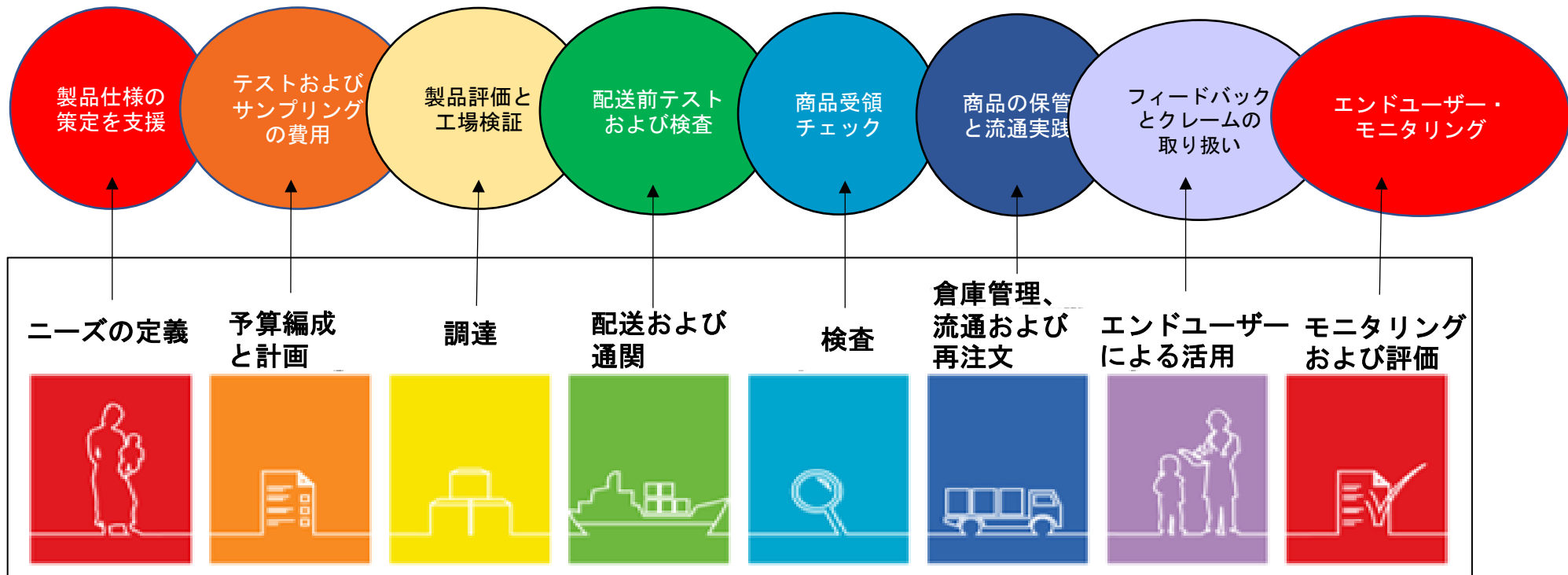
供給者レビュー委員会（VRC）が
不正行為を行った供給者に対して
制裁を科す

+

内部監査・調査部門（OIAI）
法務

期待される成果：品質の高い製品が提供され、意図した受益者によって使用されること。

サプライチェーン全体において品質保証が求められる。



A man wearing a blue long-sleeved shirt with the UNICEF logo on the back is lifting a young boy onto his shoulders. The boy is wearing a light blue t-shirt and dark jeans, and is smiling broadly. They are outdoors on a paved area with a blue sky, clouds, and utility poles in the background. A white fence is visible in the distance.

UNICEFのサプライヤー
になるには

unicef 

UNICEFのサプライヤーになる方法と調達品目

unicef.org/supply/suppliers-and-service-providers

FOR SUPPLIERS AND SERVICE PROVIDERS FOR GOVERNMENTS AND PARTNERS STORIES TAKE ACTION

For suppliers and service providers

For suppliers and service providers

Find everything you need to work with UNICEF as a supplier or service provider

UNICEF purchases goods and services to support goals and priorities for children and their families. We commit to the highest levels of integrity, transparency and accountability in our procurement activities, and we work with suppliers that comply with the highest ethical standards of conduct.

Stay connected with updated information and resources for current and potential suppliers.

Becoming a supplier to UNICEF

UNICEF is interested in diversifying its supplier base and finding new suppliers that can provide quality goods at competitive prices. Here is how you can take part in our work to serve children around the world as a new supplier or service provider.

Business opportunities are posted on the [United Nations Global Marketplace \(UNGMP\)](#), where tender notices from other UN organizations are also available. To see UNICEF opportunities, click on "Show more criteria" and enter UNICEF as the selected UN Organization.

All applications to become a supplier with UNICEF must be made via UNGM. There is no charge to register as a supplier.

All procurement follows public procurement principles, and products must comply with recognised technical standards.

UNICEF reviews supplier applications and determines interest based on the relevance of products and services. For reference to products stocked by UNICEF, please view our [Supply Catalogue](#).

サプライカタログ

<https://www.unicef.org/supply/suppliers-and-service-providers>

UNICEFのサプライヤーになる方法とUNGMについて

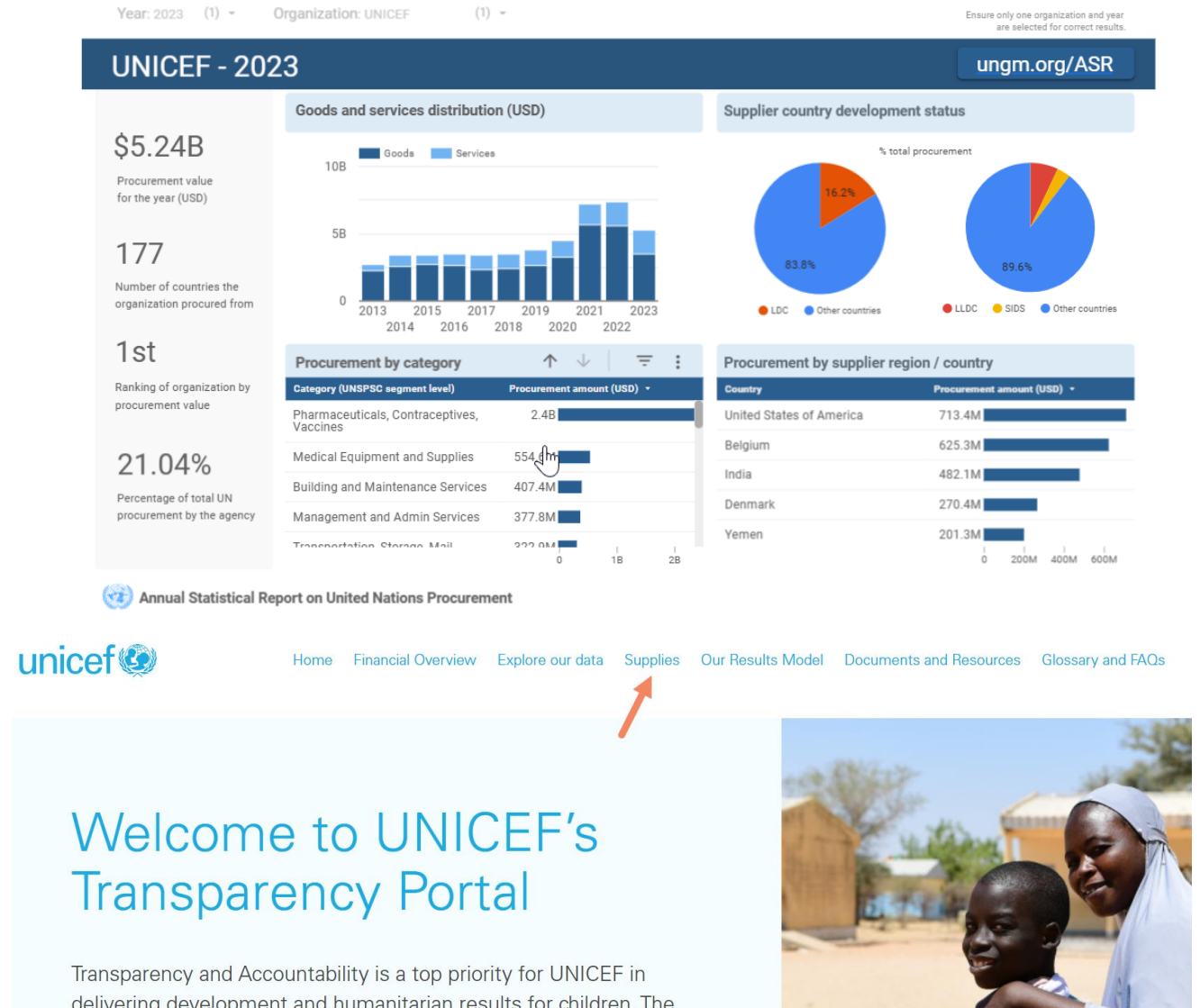
UNICEFは、競争力のある価格で質の高い商品とサービスを提供できる新しいサプライヤーを見つけ、サプライヤー基盤を多様化することに関心を持っています。

- www.unicef.org/suppliers-and-service-providers をご覧ください。
- UNICEFに興味のあるすべてのサプライヤーは、UNGMに登録する必要があります。
- サプライヤーとしての登録に料金はかかりません。
- ビジネスチャンスは、[国際連合グローバル・マーケットプレイス（UNGM）](#) の調達機会ページに掲載され、他の国連機関からの入札通知も確認できます。UNICEFの機会を見るには、「Show more criteria」をクリックし、選択した国連機関としてUNICEFを入力してください。
- また、UNICEFの入札計画は随時更新されています。
- 主要な戦略市場に関しては、市場ノートを通じて市場展望を共有しています。

[Market notes and updates | UNICEF Supply Division](#)

UNICEF物資供給センターは、毎年、グローバルな調達情報を公開しています。

- UN年次調達統計報告書
- UNICEF物資供給センター年次報告書
- UNICEF透明性ポータル



UNICEFの調達ポリシー／標準契約条文ウェブページ

UNICEF調達ポリシーウェブページのアドレス: <https://www.unicef.org/supply/procurement-policies>

UNICEFは、UN調達方針、UNサプライヤー行動規範、グローバル・コンパクト、UNICEFの詐欺・汚職防止方針、UNICEFの保護方針、UNICEFの情報開示方針、UNICEFの持続可能な調達手続きなど、すべての重要なUNICEF（およびUN）の方針文書への情報/リンクを提供します。

UNICEF標準契約文書のウェブページアドレス: <https://www.unicef.org/supply/unicef-standard-contractual-texts>

UNICEFは、一般契約条件、長期契約、標準契約条項および調達文書を公開しています。



UNICEF 一般契約条件 (GTCs)

UNICEF 一般契約条件 (GTCs) は、UNICEF がベンダーと透明性のある平等な立場で契約を締結するために、すべての UNICEF 商業契約に組み込まれる標準的な契約条項のセットです。

一般契約条件は、UNICEF が国際的な枠組みの下で運営されている国際機関であることを反映するために開発されました。この枠組みは、国内法域とは独立しています。

これらの条件は、国際法に基づいて UNICEF に付与される特権と免責を守り、UNICEF の規制枠組みへの準拠を確保します。

UNICEF 一般契約条件は以下のリンクからご覧いただけます：

<https://www.unicef.org/supply/unicef-standard-contractual-texts>

サプライヤーからのフィードバックおよびクレーム

UNICEFでは、皆様からのご意見・苦情は真摯に受け止めております。
苦情がある場合は、UNICEF物資供給センター内品質保証センター
(sd.complaints@unicef.org) までご連絡ください。

UNICEFの職員、コンサルタント、非スタッフの職員、およびベンダーに関する倫理的な苦情は、UNICEF内部監査・調査局（OIAI）までご連絡ください。
(integrity1@unicef.org)



ありがとうございました。